



愛媛大の平野幹理学部長(前列左から3人目)を表敬訪問
A.W.Mellon Foundation
等からの私的財
団から助成
を受け、1
993年に
設立された)
Society
Institute,
(Angewandte
W.Mellon
により創設
された)
Open
(G.Soros
により創設
された)
(米国国際
開発庁)や
SAIRD
大学は、U
アメリカ
中央アジ

① 送り出し機関の紹介
キルギス国立総合大学は、1932年にキ
ルギス国立教育大学として創設された。19
51年にキルギス国立大学に改称され、ソビ
エト・キルギスの唯一の総合大学となり、1
993年にはキルギス政府から特別な地位が
与えられ、国を代表する大学として認められ
た。さらに2003年には、中世時代の中央
アジアの思想家であるユスフ・ベラサグの中
名前が与えられた。現在、本大学は16の学部
8つの研究機関、3つの教育センター、4つ
の専門学校を擁するキルギスの最高学府であ
る。それらの学部と研究機関には、1046
名の教授・講師が所属し、1万8500人以上
の学部学生および大学院生が学んでいる。



シャクマトフ・ディミトリ
(愛媛大学大学院
理工学研究科教授)

愛媛大学の活動報告

特別シリーズII
科学技術
振興機構 『さくらサイエンスプラン』友情と感激
第114回

※現在、さくらサイエンスプランは新型コロナウイルスの感
染防止のため、今年度のプログラムの実施を延期しています。

Table with 2 columns: 日付 (Date) and プログラム (Program). Rows include arrival at Narita, lectures at various departments, sightseeing, and departure.

② プログラムの成果
2019年7月7日から13日の間、「さくらサイエンスプラン」の支援により、キルギス国立総合大学の大学生4名、大学院生6名、引率教員1名およびキルギス共和国中央アジアアメリカ大学の大学生5名と引率教員1名



折り紙数理の共同研究



地球深部ダイナミクス研究センター(GRC)の見学



キルギスと所属する大学について紹介



農学部植物工場の見学

この計画の実施期間中の話し合いにより、キルギス国立総合大学およびキルギス共和国中央アジア学との間で学術交流協定を新たに結ぶことが決まった。これにより、数学(特に位相数学・幾何学・応用数学)分野やそれ以外の分野での学術交流の促進と共同研究の発展が強く期待できる。また、今回来日した学生たちの中には、愛媛大学の大学院への進学に関心を持っていてる者もいたことから、将来的には短期交流だけでなく、正規生としての留学生受入に繋がる可能性もある。

本計画による活動は、両国の大学生、大学院生にとって大変良い刺激となり、今後の交流が活発になることが期待できる成果が生まれた。このような貴重な機会を作ることができたのは、さくらサイエンスプランの支援があったからであり、最後に改めて感謝したい。

③ 今後の展望

(合計17名)を愛媛大学理学部に招へいた。招へい者を対象に、愛媛大学理学部数学教室の9名の講師が一人1時間ずつ位相数学・幾何学、応用数学について集中講義を行い、非常に高い評価を得た。
実施期間中に、愛媛大学内の2つの研究拠点(地球深部ダイナミクス研究センター(GRC)および農学部植物工場)と、愛媛大学ミュージアムを見学した。GRCは世界最大の超高压実験装置を持つ地球科学研究の国内拠点の1つで、特に世界で最も硬い人工ダイヤモンドの作成で有名であり、農学部植物工場は高度にコンピュータ管理された無人植物工場の実験設備である。このような施設を持つ大学は、国内では千葉大学と愛媛大学のみである。最先端の研究拠点を見学し、招へい者は非常に強い刺激をうけたようである。
また、愛媛県内の有力な企業である今治造船西条工場の工場見学も行った。今治造船は日本最大の造船会社であり、西条工場では長さ200m以上の船を年間6隻以上も製造している。巨大な船が実にスムーズに精密に組

み立てられていく様子に、招へい者は圧倒されていた。また、海の無いキルギスから来た招へい者は、瀬戸内海を見て感激していた。
実施期間中に、愛媛大学の学部生・大学院生とキルギスからの学生が協力して「折り紙の数理」等の課題に取り組み、国際協働作業を体験した。その課程を通して、学生たちは非常に親密になり、授業時間外にも積極的に国際交流を続けた。最初はなかなか英語で話しかけられなかった愛媛大学の学生であったが、最後には積極的にコミュニケーションをとるようになった。このような学生同士の交流については、日本とキルギスの両国の学生にとって、非常に印象的であったようである。
招へい者は、愛媛大学の学生・職員を対象にしたキルギス共和国およびキルギス国立総合大学・キルギス共和国中央アジア学を紹介する講演会を行った。多くの日本人と同様に、愛媛大学の学生・職員のキルギスについての知識はかなり漠然としたものであったが、この講演会を通してキルギス共和国に関する認識・興味が高まった。